



## ふれあい体験農園利用者募集

農家が開設している下表のふれあい体験農園で新規利用者を募集しています。農園に興味がある方は各申し込み先または農政課にお問い合わせください。

※農園を新規に開設したいという農家の方も募集しています。詳しくはお問い合わせください。

☎ 農政課 ☎7185-1481

農園名	場所	利用年額	申し込み
伝習農場「むそう塾」	北新田	1万5000円	玉根 ☎090-3476-8417
日暮ふれあい体験農園	根戸新田	9000円	農政課 ☎7185-1481
第1岡田ふれあい体験農園	高野山	9000円	岡田 ☎7182-0767
第2岡田ふれあい体験農園	高野山新田	1万2000円	
飯塚ふれあい体験農園	中峠	8000円	飯塚 ☎7188-2129
南新木ふれあい体験農園	新木	9000円	増田 ☎090-5445-9950
秋田ふれあい体験農園	布佐	8000円	秋田 ☎7189-3465
谷ツ山ふれあい体験農園	江蔵地	9000円	野口 ☎090-1994-7663



## 第35回手賀沼写真コンクール入選作品決定

グリーン手賀沼推進協議会主催の「第35回手賀沼写真コンクール」の審査会が7月2日に行われ、応募総数200点の中から14点の入選作品が選ばれました。

**最優秀賞** 「涼をとる」赤津忠さん(流山市)

**優秀賞** 「霧の朝」渡邊俊一さん(我孫子市)、「秋の夕日に」山崎雅信さん(我孫子市)、「華やぐ夜空」井部肇武さん(我孫子市)

**入賞** 「年の瀬のメルヘン」小泉仁さん(我孫子市)、「触れ合い親水広場」堀浩泰さん(我孫子市)、「昼下がりの沼」高宮絹子さん(我孫子市)、「ふれ愛 散歩」岡本岩雄さん(柏市)、「染まる湖畔」山口典夫さん(我孫子市)、「浮雲」遠藤君子さん(我孫子市)、「夏の風物詩」岩下信行さん(我孫子市)、「晩秋」日向政明さん(我孫子市)、「朝陽に映える」香川文孝さん(流山市)、「桜の季節」飯野高さん(柏市)

☎ 手賀沼課 ☎7185-1484



▲最優秀賞「涼をとる」



▲優秀賞「華やぐ夜空」



▲優秀賞「霧の朝」



▲優秀賞「秋の夕日に」

## あびこ50年物語

### —我孫子市のコミュニティ施策の変遷—

昭和48年に策定した基本構想(昭和62年まで)で市民生活に密着したコミュニティ施設の整備を促進することを掲げ、住民による自主的な施設管理運営の検討やコミュニティ活動の援助などが進められました。昭和62年「新総合計画」を策定し、地区別にきめ細かなまちづくりを展開する新たなコミュニティづくりの方針を明確に打ち出しました。方針を受け、平成元年に初めて、まちづくり協議会や近隣センターのあり方、区域などを明らかにした「コミュニティ整備計画報告書」を策定しました。この計画に基づき、各地区にまちづくり協議会が組織され、近隣センターが整備されました。平成25年、社会環境の変化に対応するため「地域コミュニティ活性化基本方針」を策定し、地域の現状や課題などを話し合える場「地域会議」を設けることを掲げました。

(地域コミュニティ活性化基本方針より)

#### ◎まちづくり協議会

市内の10地区で組織され、地域住民の交流などの活動に取り組んでいます。

◎協議会名…根戸地区(平成元年11月発足)、久寺家地区(平成6年4月発足)、我孫子北(平成21年12月発足)、我孫子南(平成17年9月発足)、天王台北地区(昭和62年3月発足)、こもれび(平成16年4月発足)、湖北台地区(平成4年3月発足)、新木地区(平成5年4月発足)、ふさの風(平成19年12月)、布佐南地区(昭和61年3月発足)

## 我孫子北まちづくり協議会10周年を迎えて

我孫子北近隣センター(並木本館・つくし野館)は平成22年8月1日にオープンして10年目を迎えます。我孫子北まちづくり協議会もまちの活性化や人と人とのつながりづくりを目指し、映画鑑賞会、フェスティバル、サークル懇談会、自治会懇談会などさまざまな企画をし、平成29年からは地域会議(あびこ北フォーラム)にも取り組み、多くの関係者にご参加いただきながら地域での防災意識向上などに努めてきました。我孫子北エリアは、17年前から日立精機跡に大規模マンションが建設され、駅前の整備により商業施設が立ち並び、根戸小学校が再び1000人を超えるマンモス校になるなど、地域環境が大きく変化しました。大雨で住宅浸水の被害を受けた年もありました。現在は約1万世帯、2万5000人が暮らす地区となっていますが少子高齢化が進む地域があり、防災への関心が高まるなど、ますます地域のつながりの大切さが語られるようになってきました。まちづくり協議会では、10周年を迎え、こうした地域の課題を把握しつつ、今までの活動を振り返り、今後への展望につなげていくためにいろいろな企画を考えてきました。コロナ禍の影響で会議やイベントが制限される中、総会の書面開催や、役員会を自宅のパソコンやスマホを利用したZOOM会議にするなど工夫をしつつ活動を行っています。10月10日には3密にならないよう配慮をして10周年記念式典を行う予定です。今後も地域の安心・安全なまちづくりに貢献できるよう皆さんと一緒に頑張っていきます。

我孫子北まちづくり協議会会長 平井保彦



## 認知症への理解を広めよう

認知症は身近な病気です。周囲のサポートがあれば認知症になっても安心して暮らすことができます。

### ◎Orange Day! 2020

～走らなくてもつながる みんなの気持ち～

「Orange Day!」は、認知症の理解を深めるためのRUN伴+あびこのイベントです。今年は感染拡大防止のため、たすきリレーは中止となりました。

8月と9月の月曜日はオレンジ色の物を身に着けましょう!…オレンジリングやオレンジ色のTシャツ・バンダナなどを身に着け、認知症の方へのサポート

や、認知症になっても自分らしく生きることを意思表示しましょう。身に着けた写真を公式LINEアカウントへお送りください。素敵な写真を掲載します。



郵便局でも啓発中!…9月末まで郵便

配達用バイクや車両にオレンジ色のステッカーを付け、認知症の普及啓発を行っています。

☎ RUN伴+あびこ事務局 ☎7187-6777



▲公式LINE

### ◎認知症の方を地域で支える街中の応援者「認知症サポーター」

認知症サポーターは特別なことをする人ではなく、認知症について正しく理解し、認知症の方やその家族を温かい目で見守る人です。市内には、認知症サポーター養成講座を受講し、認知症の方やその家族を支え見守るサポーターが1万2000人以上います。

**オレンジリング**…サポーターが応援者の目印として身に着けます。

**認知症サポーターステッカー**…市内の協力店舗が掲示しています。

☎ 高齢者支援課 ☎7185-1112

